

Teiko Maehashi Afternoon Concert



©篠山紀信

前橋汀子の人気企画「アフタヌーン・コンサート」が、今年も札幌で開催されます。2011年に紫綬褒章を受章、2012年には演奏活動50周年を迎え、さらなる活躍の場を広げている、日本を代表する国際的ヴァイオリニストの優雅にして円熟の至芸をお楽しみください。

前橋汀子 (ヴァイオリン) Teiko MAEHASHI, Violin

2012年、演奏活動50周年を迎えた前橋汀子は、日本を代表する国際的ヴァイオリニストとして、その優雅さと円熟味に溢れる演奏で、多くの聴衆を魅了してやまない。5歳より小野アンナ、斎藤秀雄、ジャンス・イスナールに学んだのち、17歳で旧ソ連国立レニングラード音楽院(現サンクトペテルブルク音楽院)創立100年記念の一環として、日本人初の留学生に選ばれ、ミハイル・ヴァイマンのもとで3年間学んだ。

その後、ニューヨーク・ジュリアード音楽院でロバート・マン、ドロシー・デレイ等の指導を受け、さらにスイスでヨーゼフ・シゲティ、ナタン・ミルシテインの薫陶を受けた。

その後、国内外で活発な演奏活動を展開、ベルリン・フィル、英ロイヤル・フィル、フランス国立管、クリーブランド管、イスラエル・フィル等を始めとする世界中のオーケストラと、ストコフスキー、メータ、ロストロポーヴィチ、ケンペ、サヴァリッシュ、マズア、小澤征爾ほか多彩なマエストロたちと協演している。室内楽の分野でも、ピアノのイェルク・デームス、クリストフ・エッセンバッハ、アナトール・ウゴルスキ等の名手たちと共演している。また、レニングラードの変貌ぶりをレポートしたNHKテレビ番組『前橋汀子・わが心の旅』は多くの人々に感動を与えた。

近年小品を中心とした親しみやすいプログラムによるリサイタルを全国各地で展開、2005年から年1回東京・サントリーホールで開催している「アフタヌーン・コンサート」は大好評を博している。一方、J.S.バッハの「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ」全曲演奏会、ベートーヴェン「ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会」など、本格的なプログラムにも積極的に取り組んでいる。

2004年日本芸術院賞、2007年第37回エクソンモービル音楽賞洋楽部門本賞受賞。2011年春の紫綬褒章受章。

使用楽器は1736年製作のデル・ジェス・ゲルネリウス。

松本和将 (ピアノ) Kazumasa MATSUMOTO, Piano

幼い頃よりピアノに目覚め、高校在学中に「ホロヴィッツ国際ピアノコンクール」第3位など、国内外のコンクールで上位入賞。1998年19歳で「第67回日本音楽コンクール」優勝。併せて増沢賞はじめ、全賞を受賞。2001年ブゾニ国際ピアノコンクール第4位、2003年エリーザベト王妃国際音楽コンクール第5位入賞。

これまでにプラハ交響楽団、プラハフィル、ベルギー国立オーケストラ、読売日響、日本フィル、新日本フィル、東京交響楽団、東京フィルなど、多くのオーケストラと共演。2010年より上里はな子、向井航とピアノトリオを結成し、2012年には東京、京都、広島を始めとする6都市で全国ツアーを行う。ソロでは2009年から3年連続のオールショパンプログラム全国ツアーを行う。

ビクターエンターテインメントより9枚、タクトミュージックより3枚のCDをリリース、「後期ロマン派名曲集」はレコード芸術で特選盤に選ばれる。東京芸術大学非常勤講師(2008~2012)、くらしき作陽大学特任准教授として、後進の指導にもあたっている。

谷口厚子、芦田田鶴子、故中島和彦、角野裕、御木本澄子、パスカル・ドヴァイヨンに師事。岡山県芸術特別顕賞、倉敷市芸術文化栄誉賞、福武文化奨励賞、マルセン文化賞、エネルギー音楽賞受賞。多彩な輝きを放ち続けるピアニストとして、観客はもちろん、世界中の演奏家達からも注目を集めている。

公式HP: <http://www.kaz-matsumoto.com>



優雅と円熟……前橋汀子の至芸

Sony Music Japan
International Inc.



“ヴァイオリン小品集100”全6作、堂々完結



『亜麻色の髪の乙女』(1984年)
(愛の喜び、スラヴ舞曲作品72-2、美しきロスマリン 他全13曲)
前橋由子 (ピアノ)
CD: SRCR9188 ¥2,650 (税込)



『感傷的なワルツ』(1997年)
(ロシアの踊り、ウィーン奇想曲、スペイン舞曲 他全18曲)
前橋由子 / 若林頭 (ピアノ)
CD: SRCR1918 ¥2,854 (税込)



『アンダルシアのロマンス』(2000年)
(ハンガリー舞曲第1番、白鳥、夢のあとに 他全20曲)
東誠三 (ピアノ)
CD: SRCR2504 ¥2,940 (税込)
スーパーオーディオCD: SRGR729 ¥3,990 (税込)



『悲しみのゴンドラ』(2001年)
(踊る人形、熊蜂の飛行、チゴネルワイゼン 他全15曲)
東誠三 (ピアノ)
CD: SICC2 ¥2,940 (税込)



『モスクワの想い出』(2001年)
(悪魔のトリル、レントよりおそく、タイスの瞑想曲 他全16曲)
東誠三 (ピアノ)
CD: SICC3 ¥2,940 (税込)



『エストレリタ』(2001年)
(G線上のアリア、ラ・カンパネラ、わが母の教え給いし歌 他全18曲)
東誠三 (ピアノ)
CD: SICC4 ¥2,940 (税込)

※上記6タイトルから選ばれたベスト・アルバム(『ベスト・コレクション』)ハイブリッドディスク: SICC10070)もあります



演奏家活動50年。人生を彩る音楽——
稀代のヴァイオリニスト、その軌跡を追うベスト・アルバム。

彩〜アニヴァーサリー・アルバム

2CD: SKCC1541-2 ¥2,940 (税込) ライナー・ノーツ: 篠山紀信(写真家)、渡辺和彦
録音: 1982年~2008年

DISC1 (協奏曲・管弦楽との共演) メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲ホ短調より 第1楽章 / シベリウス: ヴァイオリン協奏曲ニ短調より 第3楽章 / ブルッフ: ヴァイオリン協奏曲第1番ト短調より 第2楽章 ほか 全10曲収録
DISC2 (ソロ・室内楽) ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第5番「スプリング」より第1楽章 / モーツァルト: ヴァイオリン・ソナタ第25番ト長調より 第2楽章 / J.S.バッハ: 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ第3番ハ長調より ラルゴ ほか 全13曲収録
クリストフ・エッセンバッハ指揮 チューリヒ・トーン・ハレ管弦楽団 / オッコ・カム指揮 ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団 / スカラ座弦楽合奏団 / 小泉和裕指揮 東京都交響楽団 / クリストフ・エッセンバッハ / 前橋由子 / 江口玲 / 東誠三 (ピアノ)